

血液浄化センター



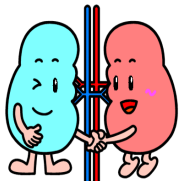
透析治療は生涯続くものであり、その長い経過の中で患者様がその人本来の生活を送ることが透析治療では大切であると考えます。

私たちは、患者様が望む生活を実現できるようなサポートができるよう、日々の看護を行っています。

透析患者の平均年齢が高齢化する中で長期合併症予防に積極的に取り組んでいます



腎代替療法の一つ
腹膜透析外来では、
透析と社会生活が両立できるように、
カテーテルケアや体調管理を
中心に指導を行っています



情報伝達をしっかり行い、密な
連携をとるよう心がけています



当センターでは、シャントトラブル時の治療
(VAIVT)を行っています。
また、バスキュラーアクセス外来を併設し、
外来患者様の受け入れを行っています。
近隣の施設からの患者様の受け入れを行い、
地域医療に貢献しています



状況の変化に迅速に対応できるよう一人ひとりの
心に寄り添う看護を提供していきます

透析患者では、小さな足の
傷から一気に重症化する
ことがあります。
当院では、糖尿病療養士
を中心にフットケアを行っ
ています



血液浄化センターでは、透析認定看護師を中心
に、多職種と連携し
「患者様の本来の姿、本来の生活」を
第一に考え、患者様のことを想うスタッフが日々
の業務を丁寧に行い、自己研鑽をしています

医師 7 名、看護師 9 名、臨床工学技士 6 名、医療事務 1 名(交
代制)で構成されています。
患者様のニーズに合わせて安全・安心な透析治療ができるよう取
り組んでいます

その他血液浄化センターでは、幹細胞採取や血液内科の患者様の輸血療法も行っています